

事業所名

ニコア

## 支援プログラム

作成日 令和6年12月1日

法人（事業所）理念	みんな違って当たりまえ 心を満たし、お互いを尊重し合える気持ちを育む それぞれのお子さんが力を発揮できる場所を見つけて、心地よく社会生活を送れることを目指す		
支援方針	1人1人の気持ちに寄り添い安心できる環境を提供します。 お子さんたちの“やってみたい”気持ちを行動に移せるサポートを行い、“自分でできた”という経験を積める場にしていきます。 楽しく学ぶ中で強みを伸ばし、苦手をカバーできる力を養います。		
営業時間	【平日】14:30～18:30 【学校休業日】12:30～18:30	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容			
本人 支 援	健康・生活	健康な心を育み、基本的な生活スキルの習得を支援する 〈具体例〉 お子さまご自身が自らの調子についても意識を向けられるよう、体調や気持ちについて個別にお話できる時間を設けています。玩具や筆記用具等の定位置に写真を貼り、物の把握、整理整頓が習慣づけられるようにしています。生活に必要な安全、清潔、段取り力を身につけるために定期的に食育プログラムを行っています。	
	運動・感覚	さまざまな身体感覚や触覚を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促す 〈具体例〉 お子さまそれぞれの特性に合わせた対応、環境調整を行っています。学習や集団活動の中で、話を聞くときの姿勢保持ができるよう正しい姿勢の習得を目指します。 感覚統合に基づく粗大運動、微細運動のプログラムを取り入れ、楽しみながら五感を自身で感じられるように支援しています。	
	認知・行動	空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援する 〈具体例〉 具体物を使用し感覚、視覚的にも分かりやすく学べる環境、また学習内容や遊び、おやつなど自分で選択できる環境を整え、それぞれのこだわりや特性に配慮し支援しています。 学習時間にビジョントレーニングやコグニティブトレーニングを取り入れ、遊びの中ではブロック等の立体造形物作製や、すごろくなど楽しみながら概念形成を促しています。	
	言語 コミュニケーション	要求、模倣、注目、追視など円滑なコミュニケーションスキルの習得を促す 〈具体例〉 お子さん自身が思いを伝えたいと思えるような信頼関係の構築をしていきます。気持ちなどの代弁経験を通して語彙を増やし、自ら発信できるよう支援しています。 正しい言葉の理解と適切な活用方法のお手本を示しながら、コミュニケーション能力の向上をめざし支援しています。	
	人間関係 社会性	順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に必要なスキルの習得を支援する 〈具体例〉 よく聞き、よく話すことで、人との関係を意識し、身近な人との信頼関係を構築していきます。大人との信頼関係をベースに同世代との関係を形成するための支援を行います。 それぞれの特性、状況や状態に合わせて集団活動に参加しやすい環境を整えています。また、自分の役割や他者と協力し成功できた体験を積み重ねられる機会を設けています。 自分の得意、不得意、どうするとできるかな、頼れる人はどんな人かななどのワークシートを基に自己理解を深めるための支援を行っています。	
家族支援	お子さんの成長や課題についての気づきを促し、家庭と連携して支援に取り組みます。利用時の様子等を直接お伝えするとともに連絡帳でも共有します。	移行支援	必要に応じて学校等を訪問し、対応方法や関り方について共通理解を図り、学校生活の充実に向け取り組みます。
地域支援・地域連携	学校、関係する福祉サービス等との情報共有、連携を図ります。	職員の質の向上	お子さんの特性に応じた対応や困り感に対する支援方法等について学ぶ機会を設け、ケース検討会を実施しています。 社内研修を行い共通認識の下、資質の向上を図ります。
主な行事等	夏祭り、ハロウィン、クリスマス等の地域イベントへの参加 工作、食育などを実施 保護者の茶話会の開催		